

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	安部 孝良	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	財務部・収納推進課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	財務部・税務課 総務部・経営企画課
施策	86 財源の確保		
施策の目的	行財政運営を賄う財源である市税の適正かつ公平な賦課・徴収を図り、財源の確保を目指します。 また、納税義務者が電子申告及び自主納付を積極的に行えるよう、利便性の向上を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	市税徴収管理事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
電子申告利用率	提出件数に対する電子申告の利用割合	%	55	48	52.1	60.6	63	64.6	
市税収納率	現年分市税調定額に対する収納額割合	%	99.2	99.1	99.1	99.2	99.1	99.2	
市税収納率（現年・滞繰合計）	合計市税調定額に対する収納額割合	%	98	95.9	96.4	97	97.1	97.4	
その他施策の取組事項に係る成果	・納税コールセンターリスト着手件数 43,415件 / 納税コールセンター納付約束件数 4,697件 ・滞納処分（差押）件数 518件 / 市税合計収納率 97.4%								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	市税収入の確保にあたり、適正かつ公平な課税を行うため、個人・法人・償却資産の未申告調査及び課税客体となる土地・家屋の捕捉調査を実施し、的確な把握を進めることが課題である。 徴収については、口座振替納付、コンビニ納付及びペイジー納付、並びにクレジットカード納付など様々な納付手段の利用促進を進め、更なる納期内納付の向上を図るとともに、早期の滞納整理の推進が課題である。	対応策	各種課税調査実施の際には、税目別に有効な取組を検討する。また、エルタックスによる電子申告環境の整備に当たっては、システム更改時に適切に対応させることにより、利便性を高めるとともに、利用者への周知を進めることで一層の利用促進を図る。徴収については、令和2年1月から新たにスマートフォンアプリ決済「PayB」による納付を開始するなど、様々な納付手段の拡充・周知を進めるとともに、納税コールセンターの活用による新規滞納案件への早期着手や、速やかに滞納整理に取り組むことで、更なる収納率向上を目指す。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	給与支払報告書、法人市民税申告書等の電子申告利用率は、様々な媒体での周知を図った結果、その利便性の高さから64.6%へと前年度比較で大幅に増加し、賦課業務における課税資料の確実な収集に貢献した。また、納税コールセンターを活用した新規滞納案件への早期着手や、滞納処分（差押）の推進により、前年度を上回る収納率であった。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	今後も限られた人員と予算で、積極的な未申告調査の実施による課税客体の把握に努め、適正且つ公平な賦課を通じ財源を確保する。また、新たな納付手段の周知を図るなど、納税環境の整備を進めるとともに、滞納案件の早期着手、早期整理を進めて収納率向上を図る。
→		

(評価者コメント)

市の歳入の根幹である市税収入の確保については、未申告調査等を強化し、適正かつ公平な賦課を推進する。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け徴収猶予等の制度が活用される一方で、引き続き納税環境の整備を進めて、現年課税分の納期内納付を促すとともに、滞納に対して厳正な処分を行うことにより、収納率向上を図っていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	安部 孝良	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名	事業区分	事務事業評価の結果						★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源			
				R1決算額		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性			実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト
				R2予算額				施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
				事業費	うち一般財源												
02	市税等滞納調査・相談事業		義務	20,952	1		A	A	A	A	1		義		57,251		
	01 02 02 02 05 02			22,825													
	滞納者に対して、①法令に基づき督促状の発送、②納税催			59,856													
	市税滞納処分事業			59,805													
03	市税滞納処分事業		義務	27,392	1		A	A	A	A	1		義		8,010		
	01 02 02 02 05 03			11,100													
	滞納処分を執行するために財産調査を行い、調査結果をも			8,040													
	R3計画額			△2,617													
				54,784													
計 (千円)				事業費	250,614	352,703	345,822	338,312									
				うち一般財源	229,427	319,228	312,342	312,820									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月22日	作成者名	安部 孝良	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事 業 区 分	R 3 計 画 額	R1決算額		評価結果						事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
				R2予算額		事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
				事業費	うち一般財源												
事業内容																	
02 徴収費 (収納推進課)																	
	01	徴収費		18,138													19,353
		02 01 02 01 02 01		20,140													
		電算システムなどを通して 国民健康保険税をより効率的		19,353	1			A	A	A	A	1		義			
		02 01 02 01 02 01		16,115													16,573
		国民健康保険税等の修正を行		0													
01 一般被保険者保険税還付金 (収納推進課)																	
	01	一般被保険者保険税還付金		23,807													24,000
		02 07 01 01 01 01		21,783													
		課税誤り、二重納入等による 国民健康保険税等の修正を行		24,000	-			-	-	-	-	-		予			24,000
		02 07 01 01 01 01		24,000													
		国民健康保険税等の修正を行		0													
01 退職被保険者等保険税還付金 (収納推進課)																	
	01	退職被保険者等保険税還付金		167													300
		02 07 01 02 01 01		304													
		課税誤り、二重納入等による 国民健康保険税等の修正を行		300	-			-	-	-	-	-		予			300
		02 07 01 02 01 01		300													
		国民健康保険税等の修正を行		0													
計 (千円)				事業費	42,112												43,653
				うち一般財源	42,112												40,873

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了